

エピコン上塗HB

2013年5月
No. 5402C

タイプ	厚膜形エポキシ樹脂系上塗塗料																														
特長	①長期間堅牢な塗膜を保持 ②付着性優秀 ③耐衝撃・耐摩耗性・硬度等の機械的強度が非常に大 ④耐油性・耐薬品性が優秀 ⑤厚膜塗装可能																														
用途	船舶の外舷、デッキ、上部構造物用エポキシ樹脂系上塗り塗料																														
塗料性状	混合比率（質量比） ・ 主剤：硬化剤 = 4：1 色 ・ ・ ・ ・ ・ 各色（白を除く） 密度 ・ ・ ・ ・ ・ 1.17g/mL (ISO:2811) 容量NV (VS) ・ ・ 53±2% (ISO:3233) 重量VOC ・ ・ ・ ・ 38.7wt% (Method24) 塗付量（理論値） ・ 66～221g/m ² 膜厚 ・ ・ ・ ・ ・ ウェット 57～189μm ・ ・ ・ ・ ・ ドライ 30～100μm																														
(D.F.T. 100μm)		-5℃	0℃	5℃	10℃	20℃	30℃																								
乾燥時間	指触硬化	5.5時間	4.5時間	3.5時間	2.5時間	1.5時間	1時間																								
塗装間隔	最短 最長*	55時間	44時間	24時間	18時間	10時間	8時間																								
可使時間		24時間	24時間	24時間	12時間	12時間	8時間																								
塗装条件	塗装方法 ・ ・ ・ ・ ・ エアレススプレー、はけ塗り 気象 ・ ・ ・ ・ ・ 温度：-5℃以上、湿度：85%RH以下、表面温度：露点+3℃以上 エアレススプレー時 ・ 適正粘度：1.5Pa・s ・ チップNo.：(GRACO) 719, 721 ・ 二次(塗料)圧：14.7～17.7MPa ・ ガン移動速度：60～80cm/秒 シンナー ・ ・ ・ ・ ・ エポキシ用シンナーA、 ・ 希釈率：0～7%[容量] 適合下塗 ・ ・ ・ ・ ・ バンノー500、バンノー200、等 適合上塗 ・ ・ ・ ・ ・ -																														
使用上の注意	①* 塗装仕様書を参照して下さい。 ②換気、火気に十分注意して下さい。なお、塗装のみならず、塗膜が硬化するまで換気が必要です。 ③2液混合形ですので、規定の混合比で混合してから使用して下さい。まず主剤を均一になるまで十分攪拌した後、硬化剤を徐々に加えて全体が均一になるまでさらに十分攪拌して下さい。さらに必要量シンナーを加えて、均一になるまで攪拌して下さい。 ④過剰なシンナーの添加は、タレ止め性や塗膜形成の低下を招く恐れがあります。 ⑤-5℃以上で塗装は可能ですが塗膜硬化は遅く、温度が上昇した後に完全硬化します。 ⑥可使時間に制限がありますので必要量のみ調べて下さい。 ⑦過剰な溶剤の添加は、タレ止め性の低下を招く恐れがあります。 ⑧SDSおよび容器に表示の注意事項をよく読んで取り扱い下さい。																														
荷姿	20kgセット（主剤16.0kg、硬化剤4.0kg） 5kgセット（主剤4.0kg、硬化剤1.0kg）																														
危険物表示	<table border="1"> <tr> <td></td> <td>【主剤】</td> <td>/</td> <td>【硬化剤】</td> </tr> <tr> <td>消防庁登録記号</td> <td>1315SB</td> <td>/</td> <td>132201</td> </tr> <tr> <td>引火点</td> <td>23.0℃</td> <td>/</td> <td>27.5℃</td> </tr> <tr> <td>消防法危険物区分</td> <td>第二石油類</td> <td>/</td> <td>第二石油類</td> </tr> <tr> <td>爆発限界（体積%）</td> <td colspan="3">下限 1.1、上限 12.0</td> </tr> <tr> <td>有機溶剤区分</td> <td colspan="3">第二種有機溶剤</td> </tr> </table>								【主剤】	/	【硬化剤】	消防庁登録記号	1315SB	/	132201	引火点	23.0℃	/	27.5℃	消防法危険物区分	第二石油類	/	第二石油類	爆発限界（体積%）	下限 1.1、上限 12.0			有機溶剤区分	第二種有機溶剤		
	【主剤】	/	【硬化剤】																												
消防庁登録記号	1315SB	/	132201																												
引火点	23.0℃	/	27.5℃																												
消防法危険物区分	第二石油類	/	第二石油類																												
爆発限界（体積%）	下限 1.1、上限 12.0																														
有機溶剤区分	第二種有機溶剤																														
備考	①エポキシ塗料の性質として、紫外線によるチョーキングや退色は避けられません。 ②スベリ止め塗料としてご利用の場合は、“ノンスキッドデッキ滑り止め剤”を混合してください。 混合比(重量) 主剤：硬化剤：滑り止め剤=16：4：6 ③塗装条件等については最寄の弊社営業所にお問い合わせ願います。 ④塗料密度、容量NV(VS)、VOC量は、製品サンプルの実測値です（無希釈）。色相・ロット等により数値が若干変動する場合があります。																														

本製品説明書に記載されている使用条件、使用上の注意事項等を逸脱した使用により生じる品質の異常は使用者の責任にて対応願います。当社が指定する以外の塗料、添加剤等を混合すると、単に品質の異常をきたすのみならず、安全上の問題が発生することもありますので、使用者の責任において安全性、品質等を確認願います。